

# スポーツの振興は 体育協会とともに

野田市体育協会には現在、28種目（1種目は休部中）のスポーツ団体が加盟し、各地域でスポーツ振興の活動主体となつていただいています。各地域のスポーツ団体の案内から駅伝大会や市民大会の実施まで、市民の方にスポーツと触れ合うきっかけづくりに協力していただいています。

野田市体育協会は、戦後間もないころ、スポーツで青少年の心を明るくし、また健全な成長を支援しようとして、昭和22（1947）年に発足しました。

設立当時は陸上競技と野球、卓球、相撲、自転車の各部に女子部と青年部が加わった7部でしたが、市民運動会の開催や結成記念で実施した東葛飾地方中学校駅伝競走大会（第1回は関宿↓野田↓新川↓野田）は現在も続く、伝統ある大会に育っています。

また、昭和25（1950）年には

全国初の社会体育優良団体として表彰も受けるなど、野田におけるスポーツの振興に大きな役割を果たしてきました。

## 体育協会の活動

現在では、27種目の団体が体育協会のもとで活動しています。

体育協会は、創立以来、加盟団体と一体になって、スポーツによる青少年の健全な育成と地域住民の精神的な安定を目的に活動してきました。

平成15（2003）年6月に、旧

## 感動とあたたかみのあるスポーツ

市民のスポーツ振興に尽力された方が多い本市体協は、今年70周年の節目を迎えます。

少子高齢化の今、スポーツや



野田市体育協会 会長  
鈴木昭夫 氏

文化の果たす役割は大きく、誰もが興じることができ、挑戦の気概

や互いに関わり合える楽しみの中で、「感動」や「あたたかみ溢れるまちづくり」に寄与できることを念じています。

首都圏にあつて恵まれた環境を有する本市、体協はこれを生かしつつ市民や各スポーツ団体の皆さまのお力で、新たな地域スポーツに努めてまいりたいと思います。

関宿町と合併すると同時に、体育協会も合併し、旧関宿町で実施していた関宿城マラソン大会を引き継ぎ、10回目の節目を迎えました。

市でも、体育施設を充実させるため、合併特例債を活用し、バリアフリーに対応した関宿総合公園体育館の新設や総合公園陸上競技場を改修しました。それ以外の事業でも総合公園にスケートボードパークや、武道振興の拠点として春風館道場の整備など、スポーツ環境の向上を進めてきました。体育協会ではジュニアスポーツの強化にも、力を入れています。

子どもたちが楽しくスポーツをすることで、体と心の健全な成長と、協調性を身につけることを目的としたスポーツ少年団が、市内ではミニバスケットボールとサッカー、空手道、バレーボールの種目で活動しています。

毎年、開催されている「スポーツの集い」では、その年にスポーツで非常に優秀な成績を収めた青少年を表彰しているほか、スポーツで実績を残してきた著名なアスリートの方に講習会をお願いしています。

一流アスリートが、成功体験を